



大阪府ランキングあれこれ

「[統計でみる都道府県のすがた 2020 年版](#)」(総務省統計局)から大阪府が上位/下位のデータをピックアップしてみました

大阪府統計課 情報企画グループ

【面積】

総面積は46位ですが、可住地面積(総面積ー(林野面積+主要湖沼面積))は35位で、近畿では兵庫県、三重県に次ぐ広さです。【[社会生活統計指標 2020ー都道府県の指標ー](#) から】

そのため、総面積に占める可住地面積割合は約7割で1位です。

総面積 (北方地域及び竹島を含む)			可住地面積割合 (北方地域及び竹島を除く) (対総面積)		
年度：2018 単位：100km ²			年度：2018 単位：%		
1	北海道	834.24	1	大阪府	69.8
2	岩手県	152.75	2	千葉県	68.9
3	福島県	137.84	3	埼玉県	68.1
45	東京都	21.94	45	岐阜県	20.8
46	大阪府	19.05	46	島根県	19.4
47	香川県	18.77	47	高知県	16.4

【人口】

可住地面積 1km ² 当たり 人口密度			昼夜間人口比率		
年度：2018 単位：人			年度：2015 単位：%		
1	東京都	9,724.0	1	東京都	117.8
2	大阪府	6,622.7	2	大阪府	104.4
3	神奈川県	6,239.0	3	京都府	101.8
45	岩手県	334.1	45	奈良県	90.0
46	秋田県	306.1	46	千葉県	89.7
47	北海道	236.3	47	埼玉県	88.9

可住地面積1km²当たりの人口密度、昼夜間人口比率とも2位です。

昼夜間人口比率は104.4%ですので、昼間は約92万4千人が府内に滞在していることとなります。

また、他市区町村への通勤者比率は6位、逆の他市区町村からの通勤者比率は2位と、府内での移動も活発であることが見て取れます。

他市区町村への通勤者 比率(対就業者)			他市区町村からの通勤者 比率(対就業者)		
年度：2015 単位：%			年度：2015 単位：%		
1	神奈川県	59.1	1	東京都	93.0
2	埼玉県	56.4	2	大阪府	64.5
3	東京都	56.4	3	愛知県	49.9
6	大阪府	54.8	：	：	：
45	愛媛県	14.9	45	宮崎県	15.0
46	鹿児島県	14.4	46	鹿児島県	14.2
47	島根県	13.1	47	島根県	13.3

【世帯】

一般世帯数			一般世帯の平均人員		
年度：2015 単位：万世帯			年度：2015 単位：人		
1	東京都	669	1	山形県	2.78
2	神奈川県	397	2	福井県	2.75
3	大阪府	392	3	佐賀県	2.67
	：		43	大阪府	2.22
45	福井県	28	45	鹿児島県	2.20
46	島根県	26	46	北海道	2.13
47	鳥取県	22	47	東京都	1.99

共働き世帯割合 (対一般世帯数)		
年度：2015 単位：%		
1	福井県	36.10
2	山形県	35.77
3	富山県	34.39
45	北海道	21.14
46	大阪府	19.70
47	東京都	17.76

一般世帯数（学生寮や病院・療養所、社会福祉施設、矯正施設、自衛隊営舎等で生活する世帯以外）は、総人口と同様に3位ですが、その平均人員は43位で、核家族や一人暮らしが多い都道府県となっています。

また、共働き世帯の割合は46位です。一般世帯の平均人員の低い都道府県はおおむねこちらの割合も低くなっています。

なお、総人口上位御三家の神奈川県も、近い順位にあります（それぞれ40位、43位）。



【生活】

通勤・通学時間が長い！？ランキング			夜更かし！？ランキング		
年度：2016 単位：時間・分			年度：2016 単位：平均時刻		
1	神奈川県	1.45	1	京都府	23:34
2	千葉県	1.42	2	東京都	23:32
3	埼玉県	1.36	2	大阪府	23:32
6	大阪府	1.25		：	
43	青森県	0.58	45	岩手県	22:43
43	秋田県	0.58	46	青森県	22:38
43	島根県	0.58	47	秋田県	22:33
43	鹿児島県	0.58	平日における平均就寝時刻 (10歳以上) ※就寝時刻…17時以降、36時(翌日12時)前に始まり、60分を超えて続く睡眠の開始時刻		
47	大分県	0.57			

1日当たりの通勤・通学時間(10歳以上の「通勤・通学」をしている人、平日の平均)

通勤・通学時間は1.25時間で6位。それも影響してか、“夜更かし度”は東京都と並んで2位です。【平成28年社会生活基本調査 から】

皆さんの実生活はこれに近い、それともほど遠い？



【医療】

一般診療所数 (人口10万人当たり)			一般診療所数 (可住地面積100km ² 当たり)		
年度：2017 単位：施設			年度：2017 単位：施設		
1	和歌山県	109.5	1	東京都	932.7
2	島根県	105.3	2	大阪府	631.3
3	長崎県	101.9	3	神奈川県	452.8
6	大阪府	95.2		：	
45	千葉県	60.2	45	秋田県	25.1
46	茨城県	59.8	46	岩手県	23.5
47	埼玉県	58.3	47	北海道	15.1

歯科診療所数 (人口10万人当たり)			歯科診療所数 (可住地面積100km ² 当たり)		
年度：2017 単位：施設			年度：2017 単位：施設		
1	東京都	77.5	1	東京都	748.0
2	大阪府	62.4	2	大阪府	414.0
3	福岡県	60.6	3	神奈川県	334.1
45	島根県	39.6	45	岩手県	15.8
46	滋賀県	39.3	46	秋田県	13.8
47	福井県	38.0	47	北海道	13.1

一般病院数 (人口10万人当たり)			一般病院数 (可住地面積100km ² 当たり)		
年度：2017 単位：施設			年度：2017 単位：施設		
1	高知県	16.5	1	東京都	42.0
2	鹿児島県	12.9	2	大阪府	36.2
3	徳島県	12.7	3	神奈川県	19.8
32	大阪府	5.5		：	
45	愛知県	3.8	45	岩手県	2.1
46	滋賀県	3.5	46	山形県	1.9
47	神奈川県	3.2	47	秋田県	1.7

【公園】

都市公園数 (可住地面積100km ² 当たり)			都市公園面積 (人口1人当たり)		
年度：2017 単位：所			年度：2017 単位：m ²		
1	東京都	577.38	1	北海道	26.13
2	神奈川県	514.30	2	宮崎県	17.37
3	大阪府	488.66	3	宮城県	17.24
45	山梨県	21.27	45	神奈川県	5.47
46	佐賀県	19.47	46	大阪府	5.37
47	秋田県	18.35	47	東京都	4.30

人口 10 万人当たりの一般診療所数は6位、可住地面積 100 km²当たりになると東京都に次いで 2 位です。地域の偏りを考えなければ、10 km四方に〇〇医院や××クリニックが 631.3 施設もあるという勘定です。

歯科診療所数は、人口 10 万人当たり、可住地面積 100 km²当たりとも2位と、一般診療所と同じような状況です。こちらは、10 km四方に 414 施設となっています。

なお、一般病院数(病床数 20 人以上)は、人口 10 万人当たり 5.5 施設、32 位と低位ですが、可住地面積 100 km²当たりでは 36.2 施設と、一般診療所と同じく 2 位です。

数字を見た印象は「そんなもんかな」、それとも「ホントに」でしょうか？



可住地面積 100 km²当たりの都市公園数は 3 位ですが、人口 1 人当たりの面積となると 46 位です。

総人口上位御三家は仲良く連なっています。

【道路】

道路実延長 (総面積 1 km ² 当たり)			主要道路実延長 (総面積 1 km ² 当たり)		
年度：2017 単位：km			年度：2017 単位：km		
1	埼玉県	12.39	1	大阪府	1.28
2	東京都	11.04	2	東京都	1.23
3	神奈川県	10.61	3	愛知県	1.07
4	大阪府	10.23		⋮	
45	高知県	1.98	45	秋田県	0.32
46	山形県	1.78	46	岩手県	0.31
47	北海道	1.14	47	北海道	0.24

総面積 1 km²当たりの道路実延長は 4 位、中でも主要道路実延長は 1 位と、府内の道路交通網はかなり整備されていることが分かります。

ですが、道路実延長 km 当たり交通事故発生件数も 1 位と、よろしくない相関関係にあります。

ただし、人口 10 万人当たりの交通事故発生件数は 11 位、交通事故死者数に至っては東京都に次ぐ 46 位というのは救いです。

交通事故発生件数 (道路実延長 km 当たり)			交通事故発生件数 (人口 10 万人当たり)			交通事故死者数 (人口 10 万人当たり)		
年度：2017 単位：件			年度：2018 単位：件			年度：2018 単位：人		
1	大阪府	1846.4	1	静岡県	776.2	1	福井県	5.3
2	東京都	1353.2	2	佐賀県	699.0	2	富山県	5.1
3	神奈川県	1113.4	3	宮崎県	688.8	3	三重県	4.9
	⋮		11	大阪府	390.1		⋮	
45	秋田県	86.0	45	岩手県	159.7	45	神奈川県	1.8
46	島根県	70.7	46	鳥取県	155.2	46	大阪府	1.7
47	岩手県	67.3	47	島根県	150.4	47	東京都	1.0

【安全】

救急自動車数 (人口 10 万人当たり)			年間救急出動件数 (人口千人当たり)		
年度：2018 単位：台			年度：2017 単位：件		
1	島根県	11.5	1	大阪府	65.4
2	高知県	9.8	2	東京都	57.6
3	青森県	9.0	3	高知県	57.5
45	大阪府	3.5	45	石川県	38.3
46	神奈川県	3.3	46	福井県	37.4
47	東京都	2.5	47	青森県	37.4

人口 10 万人当たりの救急自動車数は 45 位ですが、稼働率は抜群に高く、人口千人当たりの年間救急出動件数は 1 位です。救急隊員の皆さん、本当にありがとうございます。

なお、台数自体は 309 台と、北海道、東京都に次いで 3 位です(平成 30 年 4 月 1 日時点)。[【消防庁 平成 30 年版救急救助の現況】](#) から]

【安全】

刑法犯認知件数 (人口千人当たり)			窃盗犯認知件数 (人口千人当たり)		
年度：2017 単位：件			年度：2017 単位：件		
1	大阪府	12.13	1	大阪府	9.37
2	兵庫県	9.24	2	茨城県	6.53
3	東京都	9.13	3	埼玉県	6.45
45	長崎県	3.15	45	長崎県	2.07
46	岩手県	2.74	46	岩手県	1.88
47	秋田県	2.44	47	秋田県	1.76

2017年の刑法犯認知件数は約10万7千件で【[大阪府警察 平成29年の犯罪統計\(確定値\)から](#)】、10年前の半分以下に減少していますが、人口千人当たりでは、窃盗犯認知件数とともに依然1位です。

また、認知件数1件当たりの検挙率は、刑法犯、窃盗犯とも、47位です。こちらも1位なら良いのですが・・・

刑法犯検挙率 (認知件数1件当たり)			窃盗犯検挙率 (認知件数1件当たり)		
年度：2017 単位：%			年度：2017 単位：%		
1	秋田県	78.4	1	秋田県	77.8
2	山形県	75.7	2	山形県	76.8
3	長崎県	68.5	3	長崎県	72.2
	⋮			⋮	
45	東京都	30.0	45	埼玉県	22.8
46	埼玉県	28.0	46	東京都	21.9
47	大阪府	21.8	47	大阪府	15.4



いかがでしたか。思いもよらない統計、仕事や勉強で使えるような統計はあったでしょうか。



統計データの入手にご利用ください！

① [e-Stat\(政府統計の総合窓口\)](#)

各府省が公表する統計データを一つにまとめ、統計データの検索をはじめとした様々な機能を備えた政府統計のポータルサイトです。

操作解説はこちらから <https://www.e-stat.go.jp/help/operation>

● **統計データを探す** (政府統計の調査結果を探します) その他の絞り込み

すべて
政府統計一覧の中から探します

分野
17の統計分野から探します

組織
統計を作成した府省等から探します

キーワード検索: 検索

● **統計データを活用する**

グラフ
主要指標をグラフで表示
(統計ダッシュボード)

時系列表
主要指標を時系列表で表示
(統計ダッシュボード)

地図
地図上に統計データを表示
(統計GIS)

地域
都道府県、市区町村の
主要データを表示

② 大阪府統計年鑑

地方自治体、政府関係機関及び民間が実施した各種統計調査の結果を幅広く収集し、大阪府の土地、人口、経済、社会、文化等多岐にわたる基本的な統計資料を総合的・体系的に掲載しています。

(昭和 25 年版から最新の令和元年度版まで閲覧可)

総目次

第 1 章 土地	第 2 章 気象	第 3 章 人口
第 4 章 事業所・企業	第 5 章 農林水産業	第 6 章 製造業
第 7 章 建設・住宅	第 8 章 電気・ガス・上下水道	第 9 章 運輸・通信
第10章 商業・貿易・サービス業	第11章 金融	第12章 物価・家計
第13章 賃金・労働	第14章 経済	第15章 財政
第16章 公務員・選挙	第17章 教育	第18章 文化
第19章 社会保障	第20章 衛生・環境	第21章 司法・警察
第22章 災害・事故	付録	

③ 「大阪の統計データ集」

下記の統計データのリンク先/データの探し方、(リンク先がない場合)時系列で収録した Excel ファイルを掲載しています。

分野	項目
人口	推計人口・自然増減/社会増減 人口動態(出生・死亡、婚姻・離婚件数等)
気象	大阪管区気象台気象概況
労働・賃金	労働力人口(就業者・完全失業者) 雇用指数(製造業)、全産業平均賃金(現金給与総額・名目指数) 有効求人倍率・職業紹介状況・雇用保険給付状況
社会保障	全国健康保険協会管掌健康保険給付状況 生活保護状況
経済	府内総生産(名目) 大阪市消費者物価指数 生産指数(製造工業) 販売額(百貨店・スーパー)
金融・企業	手形交換状況(交換高、不渡手形、取引停止処分等) 大阪銀行協会社員銀行主要勘定(預金、借入金等) 中小金融機関の預金貸出状況 会社倒産状況
貿易・運輸	外国貿易額 関西国際空港運営状況 自動車保有台数
電気・水	電力需要量 水道調定水量・給水量
交通事故・犯罪	交通事故発生件数・死傷者数 刑法犯罪別認知・検挙状況